

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	成人保健指導事業			事業番号	011-198
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
			有	取組の方向性	① 健やかな生活習慣の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	堺市食育推進計画(第3次)、堺市歯科口腔保健推進計画 他					
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	健康増進法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民(40-74歳の市民 約40万人)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	生活習慣病予防のための科学的根拠等の情報を提供し、市民の健康の保持増進を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	市民が健（検）診や診療等の結果の記録やその他健康の保持のために必要な情報を記録し、自らの健康管理と適切な医療に資するよう、各保健センターが、所内や地域会館等で、健康教育や健康相談の実施するほか、療養上の保健指導が必要な方やその家族に対して、保健師等が訪問して必要な指導を行う。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 健康診査受診率	%	目標値	50	50	50	50
		実績値	27	算出中		
		達成率	55%	—		
当該指標を選定した理由		堺市健康増進計画において、市民の健康管理が重要であり健康チェックの分野をはじめに位置付けているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		健診受診者数/国民健康保険被保険者数（40-74歳）				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 健康教育の実施回数	回	目標値	850	850	400	
		実績値	983	386		
		達成率	116%	45%		
当該指標を選定した理由		生活習慣病の危険因子と関連する生活習慣に関する情報提供を行っているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為実施回数が減っており、令和3年度は2年度実績から設定。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	成人保健指導事業	事業番号	011-198
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

事業費	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費 (a)	6,166	5,519	4,794	1,602	2,991
財 源 内 訳	国支出金	1,442	1,260	1,588	532	996
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	4,724	4,259	3,206	1,070	1,995
14	人件費 (b)	2,630	1,620	1,640	1,640	2,460
15	年間経費(c)=(a)+(b)	8,796	7,139	6,434	3,242	5,451

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費	項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	医師報酬	R2	決算	22	15	映像処理業務	R2	決算	297	198
		R3	予算	176	118		R3	予算	300	200
	謝礼金	R2	決算	274	183	会場等借上料	R2	決算	0	0
		R3	予算	396	264		R3	予算	7	4
	普通旅費	R2	決算	14	9	通信運搬費	R2	決算	86	57
		R3	予算	215	144		R3	予算	68	46
	消耗品費	R2	決算	195	131	保険料	R2	決算	0	0
		R3	予算	727	484		R3	予算	1	1
	印刷製本費	R2	決算	608	406	手数料	R2	決算	106	71
		R3	予算	1,101	734		R3	予算	0	0

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度	
		①	健康教育の実施回数	回
②	上記①にかかる年間経費	千円	7,139	3,242
③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	7,263	8,399
備考 (算出についての説明等)		主な取り組みである健康教育について算出した。		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>様々な場に出向いて健康教育・健康相談を実施し、市民に健康情報の提供を行ってきた。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に努めながら実施することは、人員体制や参加人数制限などがあり対象者が限られた。しかし、外出の自粛などにより歩数の減少をはじめ、生活習慣病のリスクが高まっていることが予測される。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>生活習慣病の発症や重症化の予防を推進するにあたり、自分の健康状態を把握し理解することが必要である。本事業では、生活習慣に関する一次予防だけでなく、各種健診の受診など二次予防の必要性についての啓発も行っていることから、目的の達成に寄与していると考えられる。</p>
----	--